

2 目標達成計画

作成日: 令和5年3月13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	コロナ感染予防を徹底して実施し、自己管理が長期間におよび、3年間県外に出ることがない職員が多く、心身共に疲弊してしまっている。	早急に職員の心身のリフレッシュを図る。仕事とプライベートにメリハリがつくことで、より前向きに仕事に取り組めるようになる。	個々にやりたい事(県外に家族と旅行に行く、友人と食事に行く等)を行い、心身のリフレッシュを図る。	3～6か月
2	20	コロナ感染予防のため、入居者の家族や友人との交流は、扉越し面会で時間制限付きで実施していた。	面会時、隔てる物がない状態で面会をしてもらい、家族や友人が入居者に会いに来やすい環境を作る。	換気対策がとれる場所、玄関や、天気の良い日は外等から始めていく。	1～2か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。